

CASBEE[®] 新築[簡易版]

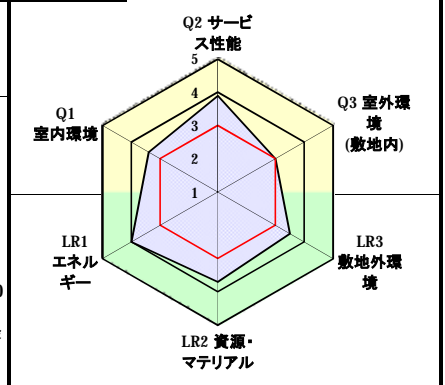
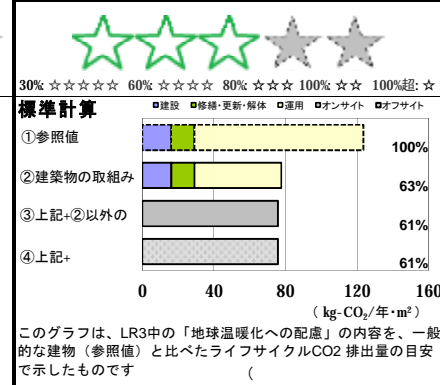
評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

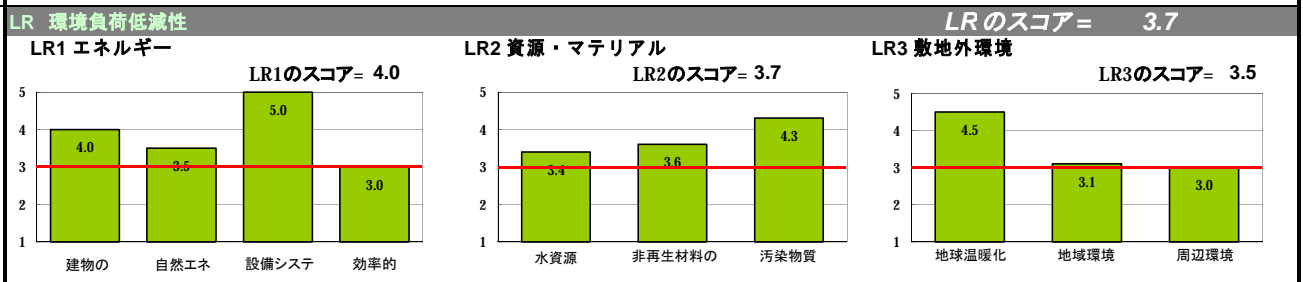
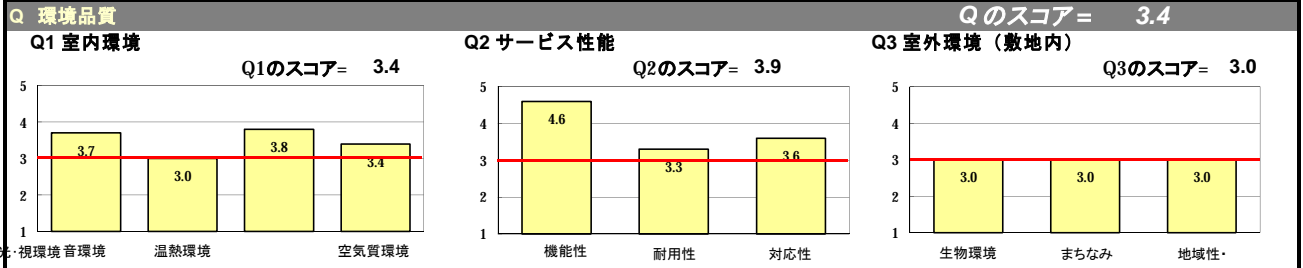
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)イオンモール四條畷 新築工	階数	地上5F
建設地	大阪府四條畷市、寝屋川市	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、防火指定なし	平均居住人員	XX 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	物販店、集会所、工場、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年6月 予定	評価の実施日	2014年3月26日
敷地面積	111,090 m ²	作成者	清水建設(株) 小林靖
建築面積	42,764 m ²	確認日	2014年3月28日
延床面積	148,541 m ²	確認者	清水建設(株) 林弘之



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型の郊外型ショッピングモールとして、省エネルギーに加え、太陽光発電や電気自動車充電ステーション等の地域インフラへの貢献を実現する 外装は生駒の山並みをモチーフとし、周辺環境への調和を目指した 	<p>注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 共用部の吹抜上部にトップライトを4ヶ所設け、1~3階まで自然光の感じることのできる空間とした 	<p>Q2 サービス性能</p> <p>注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 十分な階高と天井高を確保した余裕のある空間構成とし、レストスペースも各階に設けた
<p>LR1 エネルギー</p> <p>注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋上に太陽光パネルを設置した 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 有害物質を含まない材料の使用を基本とした
	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外装は、地域性を考慮したアースカラーをベースとした 敷地内は可能な限り植栽し、壁面緑化も設けた
	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通負荷抑制の為、駐車場とその出入口を分散配置し、集中を防いでいる

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)イオンモール四條畷 新築工事		
	建設地	四條畷市砂四町目542-1他、寝屋川市新家二丁目514-1他		
	用途/区分	物販店 飲食店 集会所 工場		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			5
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			3
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		4.5	5
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 3.0 住戸・宿泊	4	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.5
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			5.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		3.0	3
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		3.0	
その他					
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項		
	太陽光発電パネル		太陽光発電による自然エネルギー利用を行っている		
	電気自動車充電ステーション		電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電設備が設置されている		
特に配慮した事項					